

# 平成28年度予算見積調書

課室名： 財政課  
 担当名： 予算総括担当  
 内線： 2174

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B4	予算編成システム管理費			一般会計	総務費	総務管理費	財政管理費	予算編成システム維持管理費	
事業期間	平成19年度～平成30年度	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策		
<p>1 事業概要</p> <p>予算編成及び決算統計における一連の作業の支援を行う予算編成システムを安定的に運用するため、システムの維持管理・改修を行うとともに、必要機器等の賃貸借を行う。</p> <p>(1) 維持管理費 2,880千円                      (2) 機器賃貸借 196千円                      (3) システム改修費 60,491千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 維持管理費 2,880千円                      (ア) システムの適切な運用のため、SEによる障害対応、システム修正等の保守業務(通年) 2,880千円                      イ 機器賃貸借 196千円                      (イ) システム運用に必要なソフトウェア、機器等のリース料(12カ月分) 長期継続契約(平成26年度～30年度)に基づく金額 196千円                      ウ システム改修費 60,491千円                      (ウ) 予算編成システムをWindows Server 2012に対応させるための改修及びシステム改善 60,491千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成28年度 予算編成システムをWindows Server2012に対応させる改修の実施(平成29年3月から試験運用)                      イ 平成29年度 本格運用</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 予算編成システムによる経費削減効果 (年間 35,253千円)                      イ 予算編成システム改修による経費削減効果(年間 2,165千円)</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携                      知事審査を行った事業については、職員のマンパワーにより、要求額、審査の考え方等がわかる資料を作成し県民に公開している。</p> <p>(5) 前年度からの変更点                      予算編成システムをWindows Server 2012に対応させるための改修を実施                      &lt; 予算編成システム改修概要 &gt;                      現在使用中のWindows Server 2003のサポートが終了したことに伴い、Windows Server 2012に対応させるためモデルウェアのバージョンアップを行うとともにシステムの改善を行い、システムの安定性を高める。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	63,567							63,567	60,324
前年額	3,243							3,243	